

厚生労働省 宮崎労働局発表
令和4年6月24日

【照会先】

宮崎労働局 労働基準部 健康安全課
課長 新盛 末弘
地方産業安全専門官 木野宮柔剛
(電話番号) 0985-38-8835
(時間外) 0985-44-0641

令和4年度「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」の 受賞者を決定しました

宮崎労働局（局長 たなかだいすけ 田中大介）は、このたび、令和4年度「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」の受賞者として、「奨励賞」5事業場、並びに「功績賞」1名、「安全衛生推進賞」2名を決定しましたので、本日公表します。

それぞれの賞ごとの受賞事業場は別紙のとおりであり、表彰式を、全国安全週間期間中の7月1日にホテルメリージュで実施します（詳細は別添参照）。

【参考】

○「安全衛生に係る宮崎労働局長表彰」について

宮崎労働局では、全国安全週間の取り組みとして、毎年、安全衛生水準が極めて高く、他の模範と認められる優良事業場や、長年にわたり安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした団体又は功労者に対し、宮崎労働局長から表彰状を授与しています。

本年度の受賞事業場及び個人受賞者は、別紙「令和4年度安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿」のとおりです。

○「全国安全週間」について

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念のもと、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、戦中戦後の混乱期を含め、一度も中断することなく続けられ、今年で95回目を迎えます。

近年の労働災害は、就業人口の高齢化による高年齢労働者の労働災害や、転倒や腰痛といった、労働者の作業行動に起因する労働災害が顕著に増加しています。

このような状況において労働災害を減少させるためには、事業者・労働者双方が労働災害防止のための基本ルールを徹底し、またそれらを順守・実行するための時間的・人間的に余裕を持った業務体制を構築することを目指し、以下のスローガンのもと、本週間を7月1日～7月7日、準備期間を6月1日～6月30日として全国で様々な取り組みが進められます。

(令和4年度「全国安全週間」スローガン)

「安全は 急がず焦らず怠らず」

『令和4年度安全衛生に係る宮崎労働局長表彰式』

表彰式を下記により、執り行います。

記

- 1 日 時 令和4年7月1日(金) 午後1時30分から
- 2 場 所 ホテルメリージュ 3階 鳳凰の間
(宮崎市橘通東3丁目1-11、Tel 0985-26-8992)
- 3 主 催 宮崎労働局
- 4 式次第
 - (1) 開 式
 - (2) 宮崎労働局長挨拶
 - (3) 宮崎労働局長表彰状授与
 - (4) 閉 式
- 5 記念撮影 閉式後(午後2時00分頃から)
- 6 取材は、予約なしでも可といたします。

※ 当日はマスクの着用等、基本的な感染症防止策へのご協力をお願いします。

※ 今年度の表彰式は新型コロナウイルス感染症防止対策のため規模を縮小し、来賓は招かず受賞者のみの参加とし、表彰状の授与、記念撮影のみを執り行うこととしています。

令和4年度 安全衛生に係る宮崎労働局長表彰受賞者名簿

1 奨励賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰

《選択評価事項：安全確保対策》

● あおき 青木あすなろ建設株式会社・けんせつかぶしがいしゃ 松本建設株式会社 きょうどうきぎょうたい 共同企業体

きゅうでんすぎやすさぎょうしょ
九電杉安作業所

すぎやすはつでんしょそうごうこうしんこうじ 杉安発電所総合更新工事のうちどぼくほんこうじ 土木本工事、どぼくじょきやくこうじ 土木除却工事

水力発電所等建設工事業

現場事務所：西都市南方 230

工事現場：西都市南方椎原 杉安発電所

※発電所という工事現場の性質に鑑み、発電所内に入場する者の入退出管理を厳重に行い労働災害の予防を図っている。管理方法は名札で入退出を管理するとともに、各作業員のヘルメットに送受信器を取り付け、万が一発電所内に取り残されたとしても客観的に判明するよう二重の管理を行っている。その他、現場で使用する化学物質（塗料など）については成分や有害性が詳細に記載されたデータシートを備え付け、健康障害防止の管理に活用するなど、労働災害防止のための取組みが良好であること。

● かぶしがいしゃかがくしりょうけんきゅうじょ 株式会社科学飼料研究所 ひゅうがこうじょう 日向工場

飼料・有機質飼料製造業

日向市日知屋 17371 番地 17

※事業規模から法定の義務とはなっていないが、安全管理者、衛生管理者、産業医を自主的に選任し、各管理者等の巡視や安全衛生委員会の開催を行っている。また、社内定期パトロールの実施にあたり、年間計画に基づいて毎回異なる着眼点（テーマ）を定め、視点の偏りやマンネリを防止する工夫がされているなど、労働災害防止のための取組みが良好であること。

● ふじ 富士チタン工業株式会社 こうぎょうかぶしがいしゃ 延岡工場

無機・有機化学工業製品製造業

延岡市天下町 1203 番地 3

※労働者が作業中にヒヤリとした・危険だと感じた事例（ヒヤリハット事例）を収集しており、労働者一人ひとりが「毎月1件以上提出すること」としている。収集した事例は、分析して工場に潜在する労働災害リスクの傾向を洗い出し、社員教育に反映する等の活用をしており、年間約1,000件の事例が収集されている。また、職場改善提案制度を設け、優良な改善提案事例は表彰（賞金）することで、各労働者が創意工夫して職場環境を改善していこうとする意識を生み出しているなど、労働災害防止のための取り組みが良好であること。

● ますやましようこうかぶしがいいしゃ
益山商工株式会社

プラスチック製品製造業
都城市高城町穂満坊 750

※職場の作業上で予想される具体的な労働災害の危険性をあらかじめ洗い出し、その危険性を設備改善等により事前に取り除く活動（リスクアセスメント活動）を継続的な取り組みとして定着させており、年間計画で各作業班のリスクアセスメント活動発表会を実施することで活動の活性化を図っている。その他、毎年安全標語の募集を募り、優秀者3名には社内表彰を行い次年度の標語として周知等を行うなど、労働災害防止のための取り組みが良好であること。

● ながしまりんぎようかぶしがいいしゃ
永島林業株式会社

林業
小林市堤 2900 番地 3

※伐木の現場ごとに、現場入場前にリスクアセスメントを実施している。また、現場で実施する安全ミーティングを上意下達ではなく労働者主体で実施させ、事業代表者はこれを踏まえて朝礼等の機会に労働災害防止のための対策を周知するなど風通しの良い安全衛生活動を推進しており、労働災害発生率の高い林業において、長期間の無災害を継続していること。

2 功績賞

地域の中で、地域、団体又は関係事業場における安全衛生活動において指導的立場にあり、当該地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

《宮崎県トラック協会における安全衛生推進活動》

● ふくだ ひろし
福田 博

一般社団法人宮崎県トラック協会 飼料・畜産部会長

※宮崎県トラック協会が業界の活性化のために組織する複数の研究会や部会において、長年にわたり長を務め指導的立場にあり、陸上貨物運送事業の労働者の労働時間改善、健康保持増進、労働災害防止に関して、荷主や配送先も含めた関係者との協議、情報交換、勉強会等の活動を積極的に行い業界をけん引している。これらの活動を通じて、県内業界の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をされていること。

3 安全衛生推進賞

地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

《建設業労働災害防止協会における安全衛生推進活動》

● せぐち としろう
瀬口 俊郎

建設業労働災害防止協会 宮崎県支部 串間市分会 事務局長

※建設業労働災害防止協会宮崎県支部 串間市分会が毎年実施する安全衛生大会や工事現場パトロール、安全祈願祭等の安全衛生行事の企画・立案を通じて、長年にわたり地域の建設業の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をされていること。

《林業・木材製造業労働災害防止協会における労働災害防止活動》

● こざか まさとみ
小坂 昌臣

林業・木材製造業労働災害防止協会 宮崎県支部 安全衛生指導員

※林業・木材製造業労働災害防止協会 宮崎県支部の安全衛生指導員として、長年にわたり宮崎県の林業・木材製造業の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をされていること。